

## 第8回磁場核融合ネットワーク会合メモ(案)

日時：1997年3月26日 13:30

場所：核融合科学研究所 研究棟4階会議室(424号室)

出席者 玉野、井上、伊藤、曄道、佐藤、河合、遠山、高村、須藤、大久保、藤原、山崎、庄司(書記)

### 1. LHD計画共同研究報告会について

平成10年予算状況について

平成10年研究計画 成果報告会(4/16,17に行われる可能性あり)

計画共同研究の継続分については議論なし

継続分の研究については承認された。

### 新加熱

3 N 1 : 変動の研究はNIFSでは最近とぎれている破で、研究成果が上がるのではないか？

3 N 2 : テーマが時期(藤原)

3 N 3 : 調査費のみでよいの

### 新計測

4 N 1 : 分解0.1eVの精密な測定を行う  
NIFSとの住み分けは問題ない、LHDに設置する計画がある。

4 N 2 : LHD計画共同研究には

4 N 3 : LHDの磁気面計測器

4 N 4 : プラズマ制御が必要である。 フィールドカ  
少ないピックアップコイル等で簡単なプラズマ制御が可能にな

る。

4 5 : GAMMA 10では研究が  
LHDに適用する場合には周波数を変更する必要がある。

4 1 1 : 中性子は第一段階の…。 験

規 1 7 : 今回は見送ることにする。

新加熱 平成10年度予算

研究テーマ 金額(千円)

1	4100
2	0
3	2500
4	8000
5	
6	5000
N1	9700
N2	5170
N3	1000
合計	35470

新計測 平成10年度予算

研究テーマ 金額(千円)

1	1000
2	5000
3	5000
4	8000
5	
6	9000
7	8000
8	3500
9	4000
10	5000
11	6000
12 & 13	8000
14	
15	200
16	
17	

N 1	4 8 5 0 0
N 2	
N 3	2 0 0 0
N 4	6 7 9 0

## 2 . J U P T E R 計画の終了について

次期計画の提案の動きについて.....。

核融合科学ネットワークとして何か提案があるか？

来年度の後半に米国と調整に入る。

次年度の予算に乗せたい。 今すぐ動かないと間に合わない。

次回の会合では、この議題を中心に議論を行う。

- ・ 議論に上がった二つの計画の提案をネットワーク委員会で報告する。  
二つの計画の責任者に説明していただくこととする。

## 3 . 大学における核融合研究の展開について報告(井上)

文部省の研究現状把握のため....。

次回の会合を 4 月 2 2 日午後に行う予定である。